

読書バリアフリー研究会 アンケート回答（2019_06_30 高崎会場）

～みんなに読む喜びと楽しさを伝えよう～

参加者 35、アンケート回収 29

1. この講座をどちらでお知りになりましたか。

新聞・雑誌	1	
ちらし・DM	12	
友人・知人の紹介	5	
ウェブサイト・ブログ	1	当財団 HP 1
メーリングリスト	0	
その他	9	図書館 4、学校 3
未記入	1	
合計	29	

2. 今回の講座の満足度をお聞かせ下さい。

満足	やや満足	やや不満	不満
21	7	0	1

その理由をお聞かせ下さい。

満足の理由
<ul style="list-style-type: none"> ・DAISY のことや発達障害について学びを深めることができました。 ・知らない情報をたくさん知ることができました。充実した時間となりました。 ・マルチメディア DAISY を実際体験ができてよかった。障害について理解できた。 ・それぞれの講師の先生がわかりやすく話してくれたのでよかった。昼休みに見せていただいたビデオも良かった。 ・学習障害について大変分かりやすい説明を聞くことができました。目からうろこでした！「障害」の社会モデル、合理的配慮が大切だと分かりました。 ・都合により「学習障害」の講演を聴かせていただきました。学校のスクールカウンセラーをしておりますが、教職員の先生により、LD について紹介していただけると思いました。とても内容の良い講演でした。 ・学習障害の子が読む楽しさを味わうためにマルチメディア DAISY 図書が有効であることが分かった。障害を持つ子に読む楽しさを味わわせるために、学校が一丸となった取り組みが大切なことを、実例に基づいて教えていただきました。読み書き障害のある子どもの支援の目標を再確認させていただいた。 ・障害者サービスについて深く知ることができました。学習障害について広く知識を得ました。今までは学習障害について知的発達が遅れだと認識していたので、正しい知識を得ることができました。 ・本多先生のオープンライブラリーのお話など、マクロなハード面の整備について、河野先生から個に応じたミクロな支援について、お話が伺えて、非常に刺激もあり勉強になりました。 ・特別支援学校の現場の方から、実際のお話を聞けてとても参考になりました。私は公共図書館の者ですが、求められているニーズがいくつか分かるようになり、立場や視点を変えてみることも大切だなと実感しました。また、障害者サービスや学習障害についての専門的な話を聞けて業務の上で

大変参考になりました。

- ・とても具体的で、専門知識がない自分にもよく分かるお話と資料でした。伊藤忠記念財団の活動が理解できました。DAISY 図書のことを知ることができた。JPIC 読書アドバイザーの活動を始めたばかりでこの研究会に参加して視野が広がりました。協力できることがあればいいなあと皆様の熱意を感じて思いました。
- ・公立小学校の学校図書館指導員です。特別支援学級に在籍する児童数が増えてきたので、何か役に立つ情報を得られればと思って参加させていただきました。マルチメディア DAISY のことは存在は知っていましたが、実際どういうものか見たことはありませんでした。学校に取り入れることができれば、特別支援学級の児童のみでなく、低学年の子たちにも楽しんでもらえそうです。有意義な情報を得られて、今後の学校図書館運営に役立てたいと思います。
- ・わいわい文庫や LL ブック等の情報を入手することができて良かったです。今後取り組んでいかなければならない図書室の姿も少し見えてきたように思いました。
- ・本を読むことから障害特性に応じて、見る、聴くに変化させることで、学習効果が上がること、そして本を手に取りやすくする工夫環境づくりが必要だと分かりました。
- ・障害のある人、ない人に関わらず、「わかりやすい資料」を作ることは、大切なことだと思う。必要な子どもたちにとって、そういった文庫を無償で提供してもらえるということは嬉しい。
- ・長時間と思いましたが、各講座のバランス、組み合わせも良く大変勉強になりました。これから今日学んだことをどうやって反映させようか、講座を受けながら考えておりました。このような事業をしているとは今日の研究会があるまでは全く知らず、大変ありがたく思っております。
- ・ほとんど知らないことばかりでしたので、英語・日本語の勉強になり、楽しかったです。“勉強している”ことを楽しいと思えるようになったのは、仕事を辞めてからです。
- ・認知度が低いところから始まった活動が、少しずつでも確実に成果を上げていることが分かりました。社会も少しずつ変わってきていると思いました。
- ・マルチメディア DAISY という言葉を初めて聞きました。日頃かかわりのない分野ではありましたが、とても興味深く話を伺うことができました。図書、読書、障害などなど、イメージや考え方が少し変わった気がします。
- ・音訳ボランティアをしていますので、マルチメディア DAISY 図書の話は聞きごたえがありました。DAISY 図書を作成していますが、なかなか利用されず視覚障害者限定をはずし、高齢者や身体障害者、又は病院で治療中の患者さんたちにも利用されるようになればいいなと思いました。
- ・私は高崎市内で主に成人の視覚障害者向けの音訳ボランティアを長年やっていますが、子どもたちについての読書支援は全く考えてもいませんでした。今回このような機会に恵まれ、大変興味深く拝聴いたしました。群馬県内での現在の状況は恐らく他都道府県と比べて遅れているのでは？と思います。私たちのボランティア団体でも今後の活動について悩ましく感じている部分もあり、支援の必要な子どもが増加している今、活動の幅を広げていきたいと思っています。いろいろ教えていただきありがとうございました。

やや満足の理由

- ・画面が見やすく説明が丁寧に行われていた。
- ・マルチメディア DAISY など知らなかったことを知ることができたこと。
- ・野口教授の障害者サービスの関する理論や考え方は非常に勉強になった。
- ・業務の参考になりました。河野先生のお話は興味深く聞かせていただきました。
- ・学習障害の支援についての取り組みがよく分かりました。高崎市での状況が知りたい。
- ・学習障害について勉強できました。今後特別に学校も配慮していき、私たちも支えていきたいです。
- ・現在学校図書館に勤務しているものとして課題は山積みであることを実感させられた。どの講座も分かりやすく良かったです。もっともっと勉強したいと思いました。役立てるように努力します。

不満の理由

- ・音訳を募集しているのかと思い参加したが、説明ばかり長すぎて、教職員ではない私には何の意味もなかったです。5 時間使用説明や障害者のことを聞かされるだけならば参加するのではなかったと思いました。

3. その他、お気づきの点がございましたら何でもお聞かせ下さい。

- ・熱意が伝わり感謝の気持ちです。
- ・また勉強したい為、LD 障害読書について詳しく教えて欲しい。
- ・今日の先生方の熱意にはものすごい!!パワーをいただきました。自分ももっとがんばるつもりです。河野先生には是非いろいろな学校教育関係者に先生の指導、教育における見識を普及していただけたらと思います。幸せになれる子どもたちを指導者が激増することと確信します。デジタルの進歩が教育面でも急速な進化につながっていると、嬉しい気持ちになりました。
- ・ディスレクシアについてくわしく講習を受けることが少なく、資料を読むばかりだった。本物をいろいろ見られてよかった。もっと「子どもにはこう見える」という主観的な資料があると、分かりやすかったと思う。子どもたちの苦勞が垣間見えて良かった。
- ・現在の教育環境について全く知らなかったので大変有意義なお話の数々でした。「教職員の方々の負担が増えている」とはメディアを通して聞いてはいたが、支援を必要とする児童の増加に伴い、通常児童への指導以外にも多くの時間が必要となるので、教育支援員の普及に期待しています。私たちにできることがあれば協力したいと思います。
- ・各先生の説明やスライドが分かりやすい。資料が充実していて親切でした。この会場の環境も Good でした。参加できて良かったです。
- ・会場がとても良かったです。スライドがストレスなく見られました。
- ・PC 画面をたくさん載せていただいた資料、とても有り難かったです。もう一度振り返るためにも役立ちそうです。
- ・多くの人に知ってもらいたいですね。
- ・「わいわい文庫」の存在を、もっと多くの人に知ってもらえるといいですね！（無料なんて有難いです）
- ・講座に参加しながら自分の周りではどうだろうかと考えました。わいわい文庫が配布されている場所のリストなどがあれば、そこからまた広がったり、ないところに働きかけたりのきっかけになるのではと思いました。
- ・マルチメディア DAISY は読書の導入にはいい方法だと思う。
- ・わいわい文庫を利用させていただきたいと思います。
- ・わいわい文庫の導入、図書館に持ち帰って検討してみたいと思います。
- ・マルチメディア DAISY 製作のノウハウを教えてくださいたいのでしょうか。午前中だけの参加と思っていましたが、大変興味深い話で、午後の予定を変更して聞かせてもらいました。
- ・音訳ボランティアに興味があるだけでしたので5時間はしんどいです。何を求めているのかが全く分かりませんでした。
- ・未記入:12